

古今当在

ライオン池はいつからある？

史料館前に、通称ライオン池と呼ばれているライオンの壁泉をあしらった古めかしい池があります。かなり古いと思われるこの池はいつからあるのでしょうか？

十年ほど前から史料館の史料調査員の仕事をしていますが、史料館に来るたびに、以前、伯母から「ライオンの口から水の出る壁泉は父が作った」と聞かされていたことを思い出しつつ、亡き祖父に思いをさせていました。

最近、そのことをもう少し知りたくなり、改めて調べてみたところ、祖父の文章に「この（今年の）三十五周年（彦根高商開校三十五周年・経済学部開学十周年）を記念して、もとの商品陳列館 経営資料館 の前に近代的壁泉をそなえた池が出来上った。この池には今年から睡蓮をうえることにした。」とあることを確認しました。（『いしだゼミの友』第二号（昭和三十四年七月十日発行）掲載「学園のこの頃と私」前年昭和三十三年（一九五八年）十一月二日におこなわれた式典や体育館新築などの記念事業のひとつとしてライオン池も作られたようです。完成から六十五年がたち、今年六十六年になります。

母方の祖父石田興平は、昭和十八年（一九四三）彦根高等商業学校着任から高商廃止までと、昭和二十一年再び彦根経済専門学校に着任してから昭和四十年まで、経済学部で教鞭をとっていました。昭和三十三年当時、附属図書館長・経済学部長・日本経済文化研究所（現、経済経営研究所）長を併任していた祖父の意向が多少なりとも反映された池なのかもしれません。

昨年度、開学百年を迎えた節目に接し、この忘れ去られそうな古めかしいライオン池も、滋賀大学経済学部を物語る歴史遺産として、語り継がれていく価値があると思えました。睡蓮の花咲くライオン池も観てみたいものです。



「ライオン池の壁泉」

（史料館史料調査員 岡野 あき）

二〇二三年一〇月から二〇二四年三月までの史料館の動き

◇展示

令和五年度企画展示

初代忠兵衛没後一二〇年特別展

「初代忠兵衛と事業経営」

一〇月一六日（月）～十一月一八日（金）

発行 滋賀大学経済学部附属史料館

TEL 0749-27-11049 <https://www.econ.shiga-u.ac.jp/shiryō>